

東京都中央卸売市場における本県産青果物の取扱高（H30年）について

東京都中央卸売市場における平成30年の青果物取扱高は、市場全体の取扱高（金額）5,688億円のうち、本県産が567億円、シェアは10.0%となり、15年連続全国1位となりました。

○本県産青果物の取扱状況

取扱数量は、猛暑や台風等度重なる異常気象の影響で減少しました。

取扱金額は、はくさい及びレタス類の金額の減少が大きく影響し、対前年35億円の減少となりました。その主な要因は以下の通りです。

- ・本県産の主な出荷時期である4月及び11月に、全国的な気温高により入荷が一時的に集中し、単価が大幅下落した。
- ・台風24号（9/30～10/1）の影響で10月は単価高となったが、台風被害が大きかった本県産は出荷量が減少、金額減となった。
- ・特に11、12月は暖冬により鍋物需要が減退、はくさいの単価下落に影響した。

表1. 東京都中央卸売市場における青果物取扱高

数量	順位	項目	H30年	H29年	増減*	前年比*	平年比*
		市場計	1,907千t	1,994千t	▲87千t	95.6%	95.2%
1位	茨城	226 [11.8%]	236 [11.9%]	▲10	95.6%	98.7%	
2位	千葉	209 [11.0%]	218 [10.9%]	▲9	96.1%	92.1%	
3位	北海道	204 [10.7%]	231 [11.6%]	▲27	88.1%	89.9%	

金額	順位	項目	H30年	H29年	増減*	前年比*	平年比*
		市場計	5,688億円	5,701億円	▲13億円	99.8%	102.7%
1位	茨城	567 [10.0%]	602 [10.6%]	▲35	94.3%	101.2%	
2位	千葉	442 [7.8%]	454 [8.0%]	▲12	97.3%	99.4%	
3位	北海道	345 [6.1%]	335 [5.9%]	10	103.0%	101.0%	

※平年：過去5年間の平均（H25～29年）、[]内は市場計に対するシェア。
増減は四捨五入の関係で合わない場合もある。

表2. 東京都中央卸売市場における本県産青果物の品目別取扱高（金額）

順位・品目名	H30年	H29年	増減*	前年比*	平年比*
1 はくさい	51.7億円	63.4億円	▲11.7億円	82%	120%
2 ピーマン	49.4億円	47.6億円	1.8億円	104%	112%
3 ねぎ	43.9億円	43.6億円	0.3億円	101%	105%
4 レタス類	36.7億円	50.4億円	▲13.7億円	73%	76%
5 れんこん	35.6億円	39.4億円	▲3.8億円	90%	91%

※四捨五入の関係で合わない場合がある。

（参考）東京都中央卸売市場における本県産青果物取扱高シェアの推移（単位：億円、%）

年	H15	H16	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
金額	450	504	518	552	458	478	517	503	566	617	602	567
金額シェア	8.7	9.7	10.4	10.5	9.2	9.4	10.0	9.5	10.0	10.5	10.6	10.0
順位	2位	1位	1位	1位	1位	1位	1位	1位	1位	1位	1位	1位
数量シェア	10.5	10.4	11.6	11.3	11.2	10.9	11.3	11.2	11.1	11.7	11.9	11.8
順位	2位	2位	2位	1位	2位	3位	1位	2位	3位	1位	1位	1位